

令和 8 (2026) 年度

宝塚医療大学 保健医療学部 入学試験

総合型選抜宝物入試

学科講義型 前期日程 (課題型)

確認テスト

柔道整復学科 【30分】

問題は指示があるまで開けないでください。

【注意事項】

- 1 問題冊子の表紙, 3 ページ上部に受験番号 (7桁) と名前を記入してください。
- 2 問題冊子は全 4 ページ (問題は 2 ページ, 解答欄は 3 ページ) です。
不良の場合は手を挙げて知らせてください。
- 3 解答はすべて所定欄に記入してください。
- 4 問題用紙の余白等は利用して構いませんが, どのページも切り離してはいけません。
- 5 試験終了後, 問題冊子を回収します。持ち帰らないでください。

受験番号						

名 前	
-----	--

総合型選抜宝物入試 学科講義型 確認テスト 柔道整復学科「スポーツと膝の関係」問題

【注意】 解答は3ページの解答欄の所定の場所に記入しなさい。

問1 膝関節を構成する骨を3つ解答欄に記入しなさい。

問2 次の文が正しいければ○，誤っていれば×を解答欄に記入しなさい。

- ①内側半月板は細いO字状である。
- ②半月板の作用には衝撃吸収がある。
- ③前十字靭帯は大腿骨に対する脛骨の前方滑り出しを防ぐ。
- ④外側側副靭帯は外側半月と結合する。
- ⑤膝関節の屈曲角度は約135度である。

問3 大腿四頭筋を構成する4つの筋を書きなさい。

問4 膝関節における終末強制回旋運動について書きなさい。

問5 膝関節に外傷が多い理由を挙げなさい。

問 1

大腿骨	脛骨	膝蓋骨
-----	----	-----

問 2

①	②	③	④	⑤
×	○	○	×	○

問 3

大腿直筋	内側広筋	外側広筋	中間広筋
------	------	------	------

問 4

完全伸展位からの屈曲初期に、脛骨は大腿骨に対して、内旋し、屈曲位から伸展してゆくときには外旋する。完全伸展位に近づくと外旋運動は大きくなる。これを終末強制回旋運動（screw-home-movement）という。

問 5

- ・骨性の結合がない
- ・自由度が高い
- ・角度によって弱点が存在する・・・など

【出題のねらい】

スポーツ選手にとって外傷の多い部位である膝関節。なぜ膝関節に外傷が多いのか、それを防ぐため柔道整復師としてできることは何か。靭帯や半月板のしくみやはたらきを学びながら理解を深めていく45分間の講義を行いました。その後実施した30分間の確認テストでは、前半が膝関節に関連する骨や筋肉の名称、構成部位について述べた短文の正誤を問うなどの短答式。後半は膝関節の動きに重要な意味を持つ終末強制回旋運動やこの関節に外傷が多い理由を記述させる問題を出題しました。いずれも興味をもって授業を聴けば答えられる平易な内容ばかりです。